

中・高等学校入試について

着実に歩を進める中高の改革



生徒募集の取り組みではもう終盤と思われる9月末にこの記事を書いています。今年は、7月・8月の2回のオープンスクールに中学校110名、高等学校900名の多数の生徒・保護者の皆様にご来校をいただきました。また、9月28日の塾対象入試説明会には300名もの塾長・塾の先生方の出席をいただき盛会でした。いま伸びている追手門の説明会には是非参加させて欲しいという問い合わせが、説明会前日まで殺

到しました。”追手門人気”はまだまだ続くものと確信しています。

さて、この春のコース制2期生の大学合格の成果はみなさんご承知のとおりですが、現役合格率（合格者数／卒業生数）で比較すれば次のようになります。春日丘高校の国公立21.0%、関関同立58.9%に対して、追手門は国公立16.3%、関関同立63.9%であり、近隣の私学と比較しても遜色ありません。今年度の新しい取り組みとしては、高校1年生での「家庭学習計画表を利用した指導」があげられます。家庭学習の定着をはかることを目的として「家庭学習計画シート」に毎日の学習計画や明日の予定などを記入し、学習＝生活時間の自己管理をすすめるものです。その成果は大きく、英数・理数コースでも4月入学時には1時間未満の学習時間の生徒

中高等学校教諭 入試委員長 相馬すみひこ

が44.1%いたものが6月には21%に半減し、3時間以上が3.6%から22.6%に急上昇しています。このような形で毎年着実に改革は進展しています。

中学校においてもコース制の第1期生が高1段階に進級し、アカデミックコースは当初の目標通りに進研模試など英数・理数コースに遜色のない成果をだしています。五ツ木模試などでも中3・中2・中1と年々確実に成績はアップしてきています。

昨年の中学校入試では、プレテスト受験者が前年比2.9倍になったのを受けて入試本番では1.8倍の受験者増となり、大幅な入学増となりました。倍率の上昇にともない、アカデミックコースの合格最低点は12点（300満点）アップしました。昨年度の一番の特徴としては、内部小学校からの受験者・入学者の大幅増があげられます。小学校の先生方のご協力に感謝するとともに、今後も連携の取り組みを深めていきたいと思ひます。

高校入試では、この間の数値目標を掲げた生徒募集の取り組みに比例して応募者数が増加し、前年比24%増となりました。とりわけ専願者は22%増となり、急減期に入ってはじめて内部生を含めて専願率100%を達成しました。

併願の戻り率が7.2%から15.1%に激増し、426名の入学者を得て10クラス編成になりました。これにより、成績上位者の層が厚いものとなり、3年後の一層の大学合格者数が期待されます。

中学校 平成17年度入試要項

- ◆募集人員 アカデミックコース35名(男女)、ダイナミックコース35名(男女)
1次 約50人(男女)(両コース合わせて)
2次A・B両日程で 約20人(男女)(両コース合わせて)
- ◆入試日 1次 :1月22日(土)
2次A日程:1月26日(水)
2次B日程:1月29日(土)
- ◆入試科目 1次 :アカデミックコース 国・算(各100点、各50分)、
理・社(各50点、各30分)
:ダイナミックコース 国・算(各100点、各50分)
2次A日程:両コースともに 国・算(各100点、各50分)
2次B日程:両コースともに 国・算(各100点、各50分)
- ◆面接 あり (面接官2人と受験生1人)
(出願の際には保護者面談も行う)
- ◆出願期間 1次 :1月 8日(土)～1月18日(火)(午前9時より午後3時まで)
2次A日程:1月17日(月)～1月25日(火)(午前9時より午後3時まで)
2次B日程:1月17日(月)～1月28日(金)(午前9時より午後3時まで)
(ただし、日・祝日を除く)
- ◆合格発表日 1次 :1月23日(日)郵送
2次A日程:1月26日(水)電報
2次B日程:1月29日(土)電報
- ◆追加募集 未定
- ◆入学手続き締切日 1次 :1月26日(水) (午後3時まで)
2次A日程:1月28日(金) (午後3時まで)
2次B日程:1月31日(月) (午後3時まで)
- ◆入学者登校手続日 2月 5日(土) 10時集合
(本人が保護者同伴で登校)
- ◆必要書類 願書、写真2枚(3×4cm)
受験料 20,000円(郵送料410円別途)

高等学校 平成17年度入試要項

- ◆募集人員 240名(男女)
英数コース 80人(男女)
理数コース 40人(男女)
総合文理コース 120人(男女)
(含 六カ年一貫コース 42人)
- ◆入試日 2月10日(木)
- ◆入試科目 英・国・理・数・社(各100点、各45分)
- ◆面接 専願 一人3～5分、全員行う
併願 必要に応じて行う
- ◆出願期間 1月29日(土)～2月3日(木) (午前9時～午後3時まで)
(ただし、日曜日を除く、土曜日は正午まで／郵送不可)
(①専願・併願いずれかで受験すること)
(②英数コース・理数コース志願者は、第2、第3志望を記入可ただし、第2志望が総合文理コースの場合、第3志望は出せない)
- ◆合格発表日 2月14日(月) 郵送
- ◆2次募集 府立高校合格発表日に決定
- ◆入学手続き締切日 専願 2月18日(金)
併願 府立高校合格発表日(3月23日(水)午後1時～3時)
- ◆入学者登校手続日 専願 2月19日(土) 10:00～および府立高校合格発表日
併願 府立高校合格発表日(3月23日(水)午後1時～3時)
- ◆必要書類 願書、個人報告書、写真2枚(横3.5～5×縦4.5～5cm)
受験料 20,000円(郵送料410円別途)

追手門学院に学んで

高52期 野々口 正悟

今、僕は大阪大学で物理学を勉強しています。今はただのしががない学部生ですが将来は研究職に就いて素粒子や宇宙、時間、空間について研究したいと思い、日々精進する毎日です。

物理学者になろうと決めたのは中学生の頃で、大阪大学に行きたいと思ったのもその頃でした。当時の僕は内申点が低かったのも、自分の行ける範囲で最も大学受験に力を入れている私立高校として追手門を選びました。もちろん、その他にも色々な条件を吟味しました。他の高校へ通ったわけではないので単純比較しづらいですが、この選択は、少なくとも失敗ではなかったと思います。

高校時代はほとんど大学受験の事しか考えていませんでした。追手門

には放課後にアドバンスゼミという課外授業がありますが、それは一年の頃からほぼ全て取っていましたし、進路関係の話は誰よりも熱心に聞いていました。追手門は本人のやる気さえあれば大抵の志望校には合格できる高校です。

また、先生方の各方面への指導の熱の入りは並のものではありません。小さな校則違反や風紀の乱れも見逃すことなく叱る時は叱り、褒める時は褒めてくれます。大学という自由すぎる場所で色々な人を観ていると、煩わしかった当時のコウソクも大切なものだったのだと実感します。

最後に、三年間僕を見守ってくれた先生方には本当に感謝の気持ちでいっぱい입니다。

ありがとうございました。

